

児童文学作家

くつき しょう

朽木 祥さん

講演会

「幸福の約束」を子どもたちに



81年前に投下された原爆を過去のこととせず、自分に引き寄せて受けとめるにはどうしたらよいのか。広島の被爆2世として、原爆や戦争をテーマに書き続けてきた朽木祥さんのお話を聞いてみませんか。

朽木 祥（くつき・しょう）

作家。広島市出身、被爆2世。作品は児童文学から一般小説まで多岐に渡り、日本児童文学者協会賞、小学館児童出版文化賞など受賞多数。ヒロシマを描いた『光のうつしえ』は高校教科書に、「たずねびと」は小学校教科書に所収されている。『光のうつしえ』英語版は米国最大の書評媒体により「21世紀のベストブックス」に選定、ミュンヘン国際児童図書館やUAEに招聘された。
日本児童文学者協会理事長。

原爆や戦争の歴史を子どもたちにどう伝えていくか迷うことはありませんか？

11/8 2026
(日)

14:00～16:00 [13:30開場]

不動技研ながさき市立図書館
多目的ホール（長崎県長崎市興善町1-1）

定員：70名（中学生～おとな）
参加無料

メール申込

宛先：toranekobunko@lib.bbq.jp

件名：朽木祥講演会

本文：氏名(ふりがな)・電話番号

電話：080-1782-5665
(とらねこ文庫・廣瀬)

主催：とらねこ文庫 協力：不動技研ながさき市立図書館

本活動は、「子どもゆめ基金」の助成活動です。国立青少年教育振興機構は、子どもたちの成長に必要な体験活動や読書活動を推進するため、「体験の風をおこそう」運動や「早寝早起き朝ごはん」国民運動にも取り組んでいます。

本活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。

National Institution For Youth Education
国立青少年教育振興機構

子どもゆめ基金



「体験の風をおこそう」運動

かわいい子には体験を！
—子どもの頃の体験は人生の基盤—

運動の詳細や各種資料等はこちらから→



全国の体験活動・プログラム
イベントをさがそう

体験活動情報サイト

